

問合せ先
第五管区海上保安本部海洋情報部
担当：監理課長 山谷 堅一
Tel 078-391-6651 (内 2510)



平成29年1月25日
第五管区海上保安本部

測量船「天洋」神戸港入港について ～ 船内取材を実施します～

第五管区海上保安本部では、1月下旬から2月上旬にかけて紀伊水道南西部沿岸海域において、測量船「天洋」による水路測量を実施します。この海域において最新の測深機による水路測量を行い、新しく詳細な水深データを取得することにより、航海安全情報である「海図」の更新や津波シミュレーション更新のための基礎データとして活用される予定です。

本水路測量を実施する測量船「天洋」【船長 伊藤 孝(いとう たかし)】が、2月1日(水)午後1時頃、本水路測量の合間に神戸港新港第1突堤西側の岸壁に入港します。

次のとおり船内取材の希望を受け付けますので、希望される場合は、問い合わせ先へ連絡をお願いします。

- 1 入港日時 平成29年2月1日(水)午後1時
- 2 着岸場所 神戸港新港第1突堤(第1突堤の西側)
- 3 船内取材日時 平成29年2月1日(水)午後3時～4時の間
- 4 船内取材場所 着岸中の測量船「天洋」船内

当日は、午後2時55分までに測量船「天洋」舷梯前にお集まり下さい。

5 船内取材の内容

- (1) 測量船「天洋」観測室の公開
- (2) 本船による水路測量及び海洋観測の説明

説明者：測量船天洋

観測長 高梨 泰宏(タカナシ ヤスヒロ)

6 その他

- ・取材を効率的に進めるため、質問事項がありましたら事前にお知らせ下さい。
- ・入港模様の撮影は可能ですので、入港時刻に併せて着岸壁で撮影下さい。



測量船天洋（船型番号 HL04）

総トン数 430 トン

主要寸法（全長×巾）：56.0×9.8 メートル

主要観測機器：マルチビーム音響測深機

投下式鉛直水温連続測定装置（XBT）

多層音波流速計（ADCP）など

測量船「天洋」は、昭和61年8月に就役し、海上保安庁海洋情報部に所属している測量船で、主に沿岸域での水路測量・海洋観測等の主力測量船として活躍しています。